



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021－2022年度

国際ロータリー テーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第2690地区 スローガン

未来のロータリーを築こう

益田ロータリークラブ スローガン

これからのために今できることを!

2022年3月11日〈金〉第2例会 第2903回

例会場：益田商工会議所2階会議室 事務局 TEL23-3392 FAX23-4069

ハイブリッド例会

~~~~プログラム~~~~

- ◎開会の言葉 12:30 田上幹事  
◎点鐘 廣兼会長  
◎ロータリーソング〈奉仕の理想〉  
◎ゲストスピーカー&ビジター紹介 廣兼会長  
◎2月慶祝報告 お誕生祝：なし ご結婚祝：なし  
3月慶祝報告 お誕生祝：なし ご結婚祝：永瀬会員、松本会員  
◎食事案内 本日はハイブリッド開催のためお食事はありません。 佐々井SAA  
◎会長挨拶 廣兼会長  
◎スマイル報告 佐々井SAA  
◎幹事報告 田上幹事  
1. 次週18日(金)例会終了後、第8回〈3月〉理事会を行います。  
2. 3月例会予定表を添付します。  
3. 13日(日)「第3・4・5グループ合同インターシティミーティング」がWEB開催されます。視聴案内のメールを転送していますので3月末日までにご視聴ください。  
4. ウクライナへの緊急支援について(支援金依頼)が届きました。添付文書をご覧ください。募金箱を回覧しますのでご協力をお願いします。  
5. 7日(月)「益田RC・益田西RC合同パスト会長会」を開催しました。  
6. その他

### ◎委員会報告 クラブ管理運営委員会

| 会員数 | 出席 | 欠席 | 長欠 | H C出席率 | M U |
|-----|----|----|----|--------|-----|
| 19名 | 名  | 名  | 名  | %      | 名   |

### ◎会員スピーチ 「悪質広告業者について」 田上会員

### ◎閉会点鐘 13:15 廣兼会長

**MU** 3/7 (両クラブ合同パスト会長会) 田原会員、矢富会員、永島会員、佐々井智恵子会員、増野会員、青木正美会員、田上会員、村木会員、廣兼会員

創立S36年1月24日 THE ROTARY CLUB OF MASUDA 承認S36年3月16日

会長 廣兼重孝 副会長 大畑雅之 幹事 田上尚志 副幹事 永瀬貴史 会計 松本 満 SAA 佐々井美穂

## 第 1 回 Zoom 例会

### ◎会長挨拶

廣兼会長

皆さんお久しぶりです。本日は初の試みZOOM例会に会員の皆様出席して頂きありがとうございます。

1月7日新年初例会以来の開催となります。パソコン越しではありますが、皆さんの顔が見られてとても嬉しいです。

島根県もまん延防止措置が先月に終わりましたが、依然としてコロナウイルス感染者数は減少せず本日も島根県で100人出ております。

私の地区でも年始に予定されていた文化祭やイベントなど様々な行事が中止となりまして、誠に残念です。コロナウイルスの猛威がいつまで続くか分かりません。本来なら例会場で皆さんと顔を合わせながら食事をしたり、プログラムを進めていきたいところではありますが、Withコロナを考えて今回初の試みでありますZOOM例会を企画いたしました。

そして本日は会員の近況報告ということで、例会が無かった約2か月間のお話を皆さんからお聞きしたいと思います。

本日の例会もよろしくお願いします。

### ◎幹事報告

田上幹事

1. 本日は初の試みとしてZoom例会を行います。点鐘、国家・ロータリーソング斉唱、慶祝報告、スマイル報告は割愛します。
2. 第7回〈2月〉理事会報告 ①3月例会予定について…3/4はZoom例会の予定。  
②積立基金の返金等について…該当会員に連絡中。 ③クラブ事務局について…今年度末退職を承認。 ④その他…会員推薦を承認、追って全会員にお伺いします。
3. 7日(月)19時～「益田RC・益田西RC合同パスト会長会」を行います。出欠確認がまだのパスト会長は事務局へお知らせください。
3. 3月のロータリーレートは、1ドル＝116円です（2月は115円）。
4. 『ロータリーの友』、ガバナー月信等は次週以降お渡しします。
5. その他

### ◎委員会報告

クラブ管理運営委員会

| 会員数 | 出席  | 欠席 | 長欠 | HC出席率  | (内MU) |
|-----|-----|----|----|--------|-------|
| 19名 | 12名 | 7名 | 0名 | 63.16% | 3名    |

### ◎スピーチ

「会員近況報告」

**2021－2022年度**  
**SERVE TO CHANGE LIVES**  
**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**  
**3月例会予定表**

益田ロータリークラブ

| 水と衛生月間                                                                                                              |                                            |          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------|
| 例会日                                                                                                                 | 主 題                                        | スピーカー    |
| 4<br>(金)                                                                                                            | 第1回Zoom例会<br>会員スピーチ「近況報告」                  |          |
| 11<br>(金)                                                                                                           | ハイブリッド例会<br>慶祝報告<br>会員スピーチ<br>「悪質広告業者について」 | 田上会員     |
| 18<br>(金)                                                                                                           | 未定<br><br>第9回理事会                           |          |
| 25<br>(金)                                                                                                           | 会長エレクト研修セミナー(PETS)報告                       | 田上会長エレクト |
|                                                                                                                     |                                            |          |
| 13日(日)～31日(木)<br>第3・4・5グループ合同インターシティミーティング(ウェブ閲覧方式)<br>19日(土) 会長エレクト研修セミナー(PETS)(於:津山・ハイブリッド形式)<br>田上会長エレクト オンライン出席 |                                            |          |

【岩崎ガバナーより ウクライナへの緊急支援依頼】

2022 年3 月10 日

国際ロータリー第2690 地区

ロータリークラブ 会長・幹事 各位

国際ロータリー第2690 地区

地区ガバナー 岩崎 陽一

ウクライナへの緊急支援について

拝啓 時下ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素は、地区活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記のロシアによるウクライナ侵攻におきまして、被災されました皆さまに心からのお見舞いを申し上げます。

このたびの戦災にあたり、ロータリー財団管理委員会委員三木 明様からガバナー会へ支援のお願い、第3 地域ロータリー財団地域コーディネーター永田壮一様から寄付依頼の書簡が届きました。

当地区といたしまして、地区内のロータリークラブ様へ下記のとおり、支援のご協力をお願い申し上げますことといたしました。

何とぞ、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 募金は、各クラブのご判断にお任せします。
2. 支援金は当地区ガバナー事務所でとりまとめ、「ロータリー災害救援基金」へ送金いたします。
3. 当地区の支援金の締め切りは、2022 年4 月15 日（金）です。必着でお願いします。  
送金後、返信用紙（Excel 形式）を地区ガバナー事務所へEmail にてご連絡をお願いいたします。  
確認のため、送金の無い場合もその旨お知らせいただきますようお願いいたします。

4. 地区内支援金送金先

山陰合同銀行 鳥取営業部（普通）4 5 1 9 9 6 6

R I 2 6 9 0 支援金 地区会計長 葉狩弘一

（アールアイ2690 シエンキン チクカイケイチョウ ハガリコウイチ）

【添付ファイル】

- ・ロータリー財団委員会委員三木 明様からガバナー会へ宛てた書簡
- ・第3 地域ロータリー財団地域コーディネーター永田壮一様から地区宛届いた書簡

なお、個人で献金される方は添付ファイルを参考にしてください。マイロータリーから寄付できます。

【第3 地域ロータリー財団地域コーディネーター永田壮一様から地区宛届いた書簡】

TRF 管理委員長ジョン・ジャーム氏よりウクライナ支援の災害援助金への寄付依頼が届きました。各地区リーダー（ガバナー・ガバナーエレクト）に転送していただき寄付を依頼していただけませんでしょうか。

なお、地区 DDF の残金からも寄付可能だと存じます。よろしくお願いいたします。

R3 RRFC 永田壮一

転送されたメッセージ:

差出人: ジョン・ジャーム（ロータリー財団管理委員長） <[annualfund@msgfocus.rotary.org](mailto:annualfund@msgfocus.rotary.org)>

件名: ウクライナの危機に対応する

日付: 2022 年 3 月 4 日 9:26:08 JST

宛先: [sochan0001@me.com](mailto:sochan0001@me.com)

返信先: The Rotary Foundation <[annualfund@rotary.org](mailto:annualfund@rotary.org)>

ウクライナでの悪化する人道的危機に直面している地区を支援するため、ロータリーにご協力ください。

Soichi 様

世界最大の人道支援団体の一つとして、ロータリーは「平和」を世界的使命の礎としてきました。ロータリーはウクライナ危機を深く憂慮しており、皆さまの助けを必要としています。

ロータリーは、困難な時にこそ行動を起こす人びとから成る組織です。深刻化する難民問題を受け、ロータリー財団管理委員会は、2022 年 4 月 30 日まで ロータリー災害救援基金 へのご寄付を優先し、影響を受けている地区への災害救援補助金を通じて支援することを決定しました。これらの 災害救援補助金 は、水、食料、医薬品、シェルター、衣類の供給に使用できます。

現時点までにウクライナから 100 万人以上が避難しており、緊急の支援を必要としています。国連は、避難民の数は推定 500 万人に達する可能性があるとしています。欧州をはじめ、世界中のロータリークラブが既に救援活動を強化し、避難民の支援に当たっているクラブもあります。

災害救援基金 へのご寄付により、この悲惨な状況に応える支援を提供し、生活再建を支えることができます。

ご支援を何卒お願い申し上げます。

ジョン・ジャーム

2021-22 年度管理委員長

ロータリー財団

【ロータリー財団委員会委員三木 明様からガバナー会へ宛てた書簡】

RIゾーン1A.2 & 3ガバナーの皆様、ガバナーエレクトの皆様

平素は、ロータリー活動にご理解ご支援を頂き、誠にありがとうございます。

さて、ご存じの通り、コロナパンデミックに社会情勢が混乱する中で、さらなる困難な事態が起きました。

ウクライナで深刻化する人道的危機に対応するため、ロータリー財団は、ロータリーが行っている救援活動を支援するため、世界中のロータリー会員が資金を提供できる公式な手段を設け、災害対応基金を主な寄付の手段として指定しました。

ジョン・ジャーム財団管理委員長から送られてきた文書を許可を得て掲載します。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、ウクライナの人道的危機に対して独自に対応することが奨励されていることは言うまでもありませんが、災害対応基金はロータリー財団が支援する大きな手段となります。また、未配分のDDFは歓迎されることをご承知おきください。

国連の推計によりますと、避難民の数は500万人にまで膨れ上がる可能性があります。ヨーロッパをはじめ、世界中のロータリークラブが救援活動を強化し、中には現地で避難民の支援に当たっているクラブもあります。国際ロータリーは、国連難民高等弁務官事務所と連絡を取り合い、ウクライナ国内および近隣諸国への避難民のニーズに対応するための準備も行っています。

「ロータリー災害救援基金」は、水、食料、医薬品、衣料などの基本的な品目と、この危機の難民を支援するための緊急支援に充てられます。食料品、ベビーフード、衣類、介護用品や医薬品なども必要とされています。

ロータリーの究極の目的である平和が崩れることはもっとも悲しいことです。平和な暮らしをしていた人々が、突然家族を失い、家を失い、友人や仕事を失い、祖国から逃げださなければならない、寄るすべのない日々を過ごしていることに胸がつぶれる思いです。

My Rotaryホームページの「ロータリー災害救援基金」<https://my.rotary.org/ja/disaster-response-fund> あてにロータリアン、ローターアクター、ロータリーファミリーの皆様の温かいご支援を下さいますよう心からお待ちしております。

皆様の地区の各クラブの皆様へこの情報をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

2022年3月7日

ロータリー財団管理委員会委員(2021-25年度)  
三木明(RID2680姫路RC)